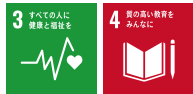


要請番号 (JL04523A14)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
モンゴル	G126 サッカー		個別	新規	2年	・ 2023/4 ・ 2024/1 ・ 2024/2 ・ 2024/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

国家体育・スポーツ委員会

2) 配属機関名 (日本語)

モンゴルサッカー協会

3) 任地 (ウランバートル市) JICA事務所の所在地 (ウランバートル市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で 約 0.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は1959年に発足し、1998年に国際サッカー連盟(FIFA)に加盟した。配属先は2050年までにモンゴルでのワールドカップ自国開催、さらにはワールドカップ出場を目標に掲げており、モンゴル国内でのサッカーレベルの向上に取り組んでいる。ウランバートルにあるホームスタジアムを中心に国内リーグも盛んになっており、外国人選手もプレーしている。その中で多くの日本人選手たちもモンゴルリーグで活躍している。なおモンゴル代表監督兼U23モンゴル代表監督はJFAより日本人指導者が派遣されており、日本とモンゴルにおけるサッカー会を通じた結びつきは強くなりつつある。年間予算はおよそ3億円程度。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先はモンゴル国におけるサッカーの発展と代表チームの活躍を目標に掲げている。2019年には16歳と19歳向けのサッカーアカデミーを開設し、ユースチーム「エリートアカデミー」の強化に取り組んでいる。将来の代表チームを担うユースチームの強化が喫緊の課題となっているが、経験と知識を備えたコーチが不足している現状である。こうした課題を解決するために、ユースチームの強化と適切なトレーニング方法を指導できる人材派遣が求められている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先同僚と共に以下の活動を行う。

- ユースチームの能力評価と現状の把握を行う。
- ユースチームの能力強化に向けてトレーニング方法の改善・提案を行う。
- コーチの人材育成と関連団体との連携支援を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

作業室、PC、机、プリンター、サッカーグラウンド、ミーティングルーム、ボール、コーン、ビブス等

4) 配属先同僚及び活動対象者

○配属先同僚コーチ
JFA公認 日本人コーチ2名
AFC A級ライセンス保持 コーチ2名
AFC B級ライセンス保持 コーチ2名
○ユースチーム
60名程度(16歳から19歳が中心選手)

5) 活動使用言語

モンゴル語

6) 生活使用言語

モンゴル語

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：(JFA・B級コーチライセンス)

[学歴]：(大卒) 備考：同僚の学力水準に合わせるため

[性別]：() 備考：

[経験]：(競技経験) 5年以上 備考：要請に基づくため
(指導経験) 3年以上 備考：要請に基づくため

[参考情報]：

- ・JFA・C級コーチライセンスは必須

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(ステップ気候) 気温：(-30～30℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可)

[水道]：(安定)

【特記事項】

[参考リンク](#)